

資料 2

こどもみらいクーポン事業システム開発及び運用業務委託業者選考基準・審査要領

1. 審査方法

審査は、「企画提案書」及び「面接審査」（プレゼンテーションの審査）により行う。
本市が設置する「こどもみらいクーポン事業システム開発及び運用業務委託プロポーザル審査委員会」が審査を行い、候補者および次点者を選定する。

なお、上位 2 者以上が同点だった場合、審査委員による協議により随意契約候補者を決定する。

2. 審査項目・審査の視点

1 プロジェクト概要

実施体制

プロジェクト体制図や表を用いて記載すること。協力会社を起用する場合は具体的な社名、委託内容を記載すること。また、本市との役割分担の考え方を記載すること

2 提案システム概要

① 利用者機能

画面キャプチャや図を用いて、以下の点について記載すること。また、プレゼンテーションの際にデモンストレーションまたは操作の写真・動画を投影し説明することも可とする

- ・利用者登録、ID 及び仮パスワードを分からないときの対処法
- ・プログラムの利用、検索方法

② 管理者機能

画面キャプチャや図を用いて、以下の点について記載すること。また、プレゼンテーションの際にデモンストレーションまたは操作の写真・動画を投影し説明することも可とする

- ・利用登録
- ・プログラムの利用、検索
- ・プログラムの登録方法
- ・ポイント数の管理及び修正方法
- ・保護者用ホームページの作成
- ・こどもみらいクーポンの使用状況、体験プログラム提供場所等の確認

③ セキュリティ対策

提案システムのセキュリティ対策を記載すること。

3 研修計画

研修計画

職員や教職員への操作習熟に関する研修について、研修の体制及び実施方法を具体的に記載すること

4 保守・運用・サポート

① 利用者機能

利用者及びプログラム提供事業者からのシステムに係る問い合わせについて、コールセンターの概要（開設期間、稼働時間、機能）及び運用方法を記載すること

② 管理者機能

トラブルが生じた場合におけるサポート体制について記載すること

5 その他

将来拡張性

本表に記載のある事項のほか、将来搭載予定の機能等または運用にあたり有用な提案があれば

資料 2

ば記載すること

6 委託料の提案

参考見積

様式 4 により、各工程における費用を記載すること。必要に応じて工程は細分化しても差し支えない。提案事業者が提示した最低提案価格を基準とし、当該事業者提案価格を比較する。

3. 評価基準

(1) 審査項目 1 から 5 に対する評価基準及び評価点数は以下のとおりとする。

評価基準	評価点数
求める水準以上の提案があり、優れた内容である	5
求める水準以上の提案があり、有効な内容である	4
求める水準が満たされている	3
求める水準と一部異なり不足が散見する	1
求める水準の記述がない、不適切な内容である	0

(2) 審査項目 6 に対する評価方法は以下のとおりとする。

$5 \text{ 点} \times \text{最低提案価格} / \text{当該提案価格}$ によって求められた評価点（小数点以下第 2 位を四捨五入）を用いる。

(3) 判定

各審査項目の評価点数は、前項のとおり「大いに評価できる + 5 点、評価できる + 4 点、普通 + 3 点、あまり評価できない + 1 点、評価できない 0 点」の 5 段階で判定する。なお、審査番号 2 - ①「利用者機能」・ 2 - ②「管理者機能」は重要項目であるため、「評価点数を各々 1.5 倍に割増する。

(4) 候補者の選定

委託候補者は、選定審査項目により審査し、その評価を各審査項目別に評価点数で判定し、その最高得点者を候補者とする。